

平成 19 年 3 月の公社債市場

(1) 流通市場

① 長期国債

平成 19 年 3 月の長期国債流通利回り（注 1）は、1 日に 1.665%と前月末（1.626%）から下落（利回りは上昇）して始まった後、円相場の急伸を受けた日経平均株価の急落等を受けて反発し、9 日には 1.605%まで続伸した。

その後も米国の低所得者層向けサブプライム・ローンの延滞問題による米国景気の先行き悪化懸念が高まったことに加え、国債の大量償還や、新年度に向けた債券残高積み増し等による好需給に支えられて上昇基調が継続し、長期国債流通利回りは 14 日に 1.6%台を割り込んだ後、22 日には 18 年 2 月 22 日（1.519%）以来となる 1.545%まで低下（債券価格は上昇）した。

下旬に入ると、急速な相場上昇を受けて高値警戒感が台頭する中、株価が持ち直したこともあって利回りは上昇に転じ、28 日には 1.670%まで売り戻された。一方、3 月期末決算や日銀短観の発表（4 月 2 日）などを見据えて売り買いが交錯し、長期国債流通利回りは 30 日に前月末比 0.023%上昇の 1.649%で越月した。

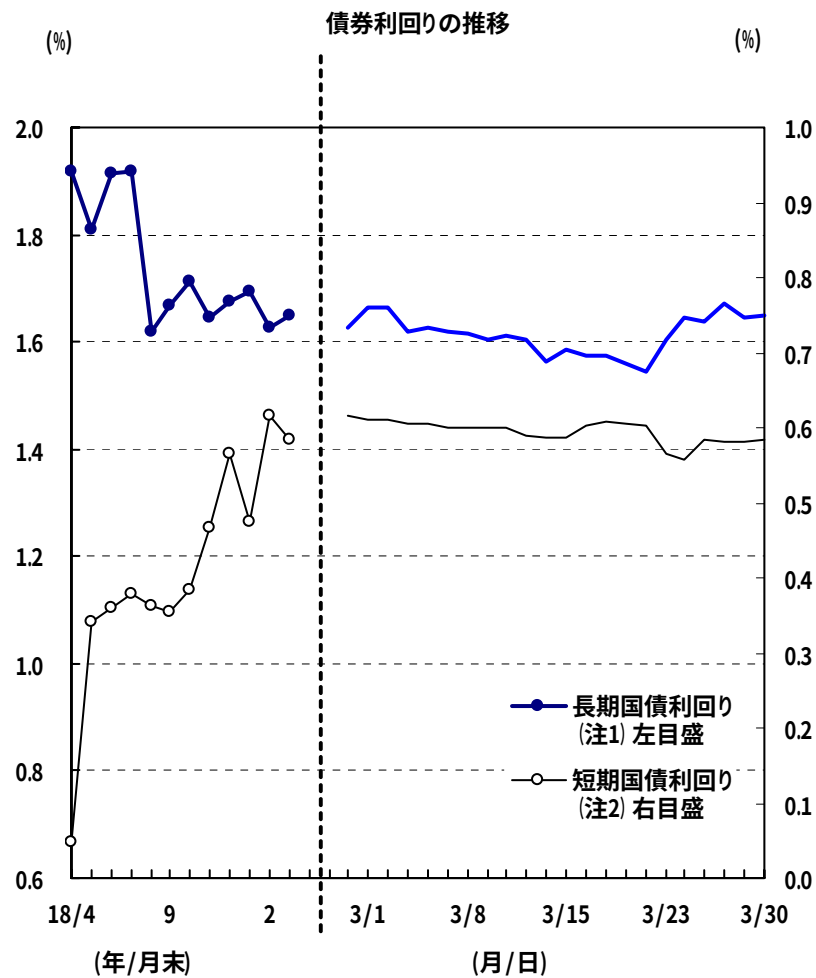
（注 1）長期国債（10 年）直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値における平均値の単利利回り。発表日は翌日付。

② 短期国債等

平成 19 年 3 月の短期国債流通利回り（注 2）は、1 日に 0.612%と前月末（0.617%）から小幅低下して始まった。投資家の資金運用ニーズは強く、良好な需給関係を背景として、短期国債流通利回りは低下基調で推移し、26 日には 0.556%まで買い戻された。

月末にかけても、3 月期末を控えて短期金利が上昇しやすくなる中、期越えの資金繰りを早めに確保した国内金融機関による資金運用を背景として堅調な地合いが続いた。短期国債流通利回りは 23 日に 0.58%台の小動きが続き、30 日に前月末比 0.032%低下の 0.585%で越月した。

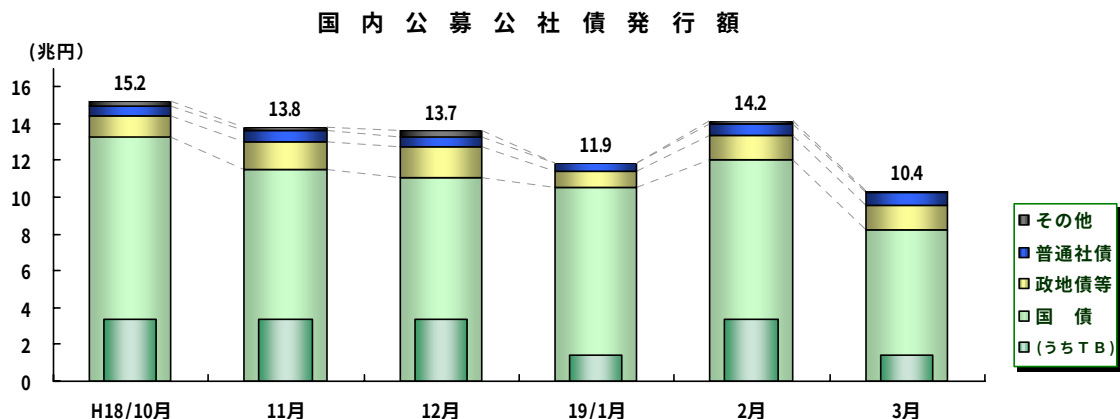
（注 2）政府短期証券（3 か月）直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値における平均値の単利利回り。発表日は翌日付。



(注1) 長期国債(10年) 直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値の
 平均値(単利)。
 (注2) 政府短期証券(3か月) 直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値の
 平均値(単利)。

(2)発行市場

- ・3月の国内公募公社債発行額は、10兆3,619億円、前月比3兆8,309億円減と前月を大幅に下回った。



(注) 1. 国内で発行された公募債のみを対象として集計(払込日ベース)。
 2. 国債は市中消化分。ただし、郵貯窓販分及び個人向け国債を含む。
 3. 政地債等は、地方債、政府保証債、財投機関債及び地方公社債の合計。
 4. その他は、転換社債型新株予約権付社債(CB)、資産担保型社債及び円建外債の合計。

① 国債

- ・毎月発行される年限債以外の発行がなかったことなどにより、発行額が前月を大幅に下回った。

発行額 (億円)	H18/10月	11月	12月	19/1月	2月	3月	前月比
国債	132,531	115,310	110,539	104,956	120,051	82,253	△ 37,798
(うち 割引短期国債)	(33,999)	(33,999)	(33,999)	(14,000)	(34,000)	(14,000)	(△ 20,000)
(うち 個人向け国債)	(15,907)	(0)	(0)	(15,064)	(0)	(0)	(0)

(注) 億円未満は四捨五入(以下同じ)

② 地方債、政府保証債及び財投機関債等

- ・地方債の発行額増加は、5年債の発行が増加(前月比1,800億円増)したことなどによるものである。

発行額 (億円)	H18/10月	11月	12月	19/1月	2月	3月	前月比
地方債	5,952	6,031	6,390	3,650	4,680	5,454	773
(うち 住民参加型)	(192)	(290)	(950)	(0)	(320)	(194)	(△ 127)
政府保証債	2,700	3,000	5,850	4,150	4,700	4,715	15
財投機関債	3,064	5,482	4,244	1,682	3,713	2,929	△ 784
地方公社債	0	0	170	150	200	0	△ 200

③ 普通社債

- ・好需給が続く中で年度末を意識した起債が活発化したことなどにより、前月を上回る高水準の発行となった。
- ・投資法人による起債が活発となり6銘柄、365億円（前月は1銘柄、120億円）が発行された。

発行額(億円)	H18/10月	11月	12月	19/1月	2月	3月	前月比
普通社債	5,140	6,510	6,015	4,050	6,935	7,145	210
(うち 個人向け社債)	(300)	(100)	(420)	(600)	(400)	(200)	(△ 200)
電力債	100	1,100	320	500	0	1,000	1,000
一般事業債	2,240	3,210	4,145	1,850	4,690	5,325	635
NTT・JR・JT債	300	500	0	200	200	0	△ 200
銀行社債	2,500	1,700	1,550	1,500	2,045	820	△ 1,225

(注) 1. 一般事業債には、投資法人債券を含む。

2. 普通社債のうち個人向け社債は、個人向けであることを引受証券会社に確認できたもの。

④ 円建外債、C B及び資産担保型社債

- ・資産担保型社債が6か月ぶりに発行された。

発行額(億円)	H18/10月	11月	12月	19/1月	2月	3月	前月比
C B	2,000	0	860	0	50	0	△ 50
資産担保型社債	0	0	0	0	0	224	224
円建外債	500	1,525	2,600	0	1,600	900	△ 700